

令和6年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(カジノ管理委員会6ー①)

施策名		カジノ事業者等の監督体制の整備				担当部局名		総務企画部企画課 監督調査部監督総括課		作成責任者名 (※記入は任意)		企画課長 坂井志保 監督総括課長 河村憲明		
施策の概要		カジノ事業者等に対する厳格なカジノ規制を滞りなく行えるよう、知見の蓄積・監督業務に携わる人材の育成などを通してカジノ事業者等の監督に向けた体制の整備を行う。						政策体系上の位置付け		カジノ事業者等の監督等に向けた準備				
達成すべき目標		諸外国の事例収集、知識の習得などを通じ、カジノ事業の開始後に向けた監督体制の整備やカジノ事業者等に対する厳格なカジノ規制の実施に向けた準備を行う。					目標設定の考え方・根拠		特定複合観光施設区域整備法に基づく区域整備計画が認定され、カジノ事業者等に対する監督等のための手法・体制等を整備する必要があるため。		政策評価実施予定時期		令和7年8月	
測定指標		目標		目標年度		測定指標の選定理由及び目標(水準・目標年度)の設定の根拠								
1	カジノ事業の監督体制の整備に必要な調査	委託調査の実施及び実施結果の共有を通じて、実際の審査・監督の運用に活用する。		令和8年度		日本で初めてとなるカジノ事業の監督等を効率的かつ効果的に実施するためには、諸外国の事例収集等の委託調査の実施及び実施結果の共有を通じて、実際の審査・監督の運用に活用していくことが重要であることから、当該指標を設定する。 具体的には、令和6年度中には、諸外国におけるカジノ規制を巡る運用上の課題やカジノ規制の在り方に将来的に影響を及ぼしうる事柄についての最新動向の調査・分析や、依存防止対策の推進、広告勧誘指針の検討・策定に向けた技術革新等も踏まえた最新の知見の収集・整理や実態調査等を行う。								
2	カジノ事業の監督等に向けた人材育成	カジノ事業の監督等に必要な知識を習得する機会を充実させることを通じて、高度な知識を有する人材の育成を行う。		令和8年度		特定複合観光施設区域整備法に基づく厳格なカジノ規制を確実に執行し、カジノ事業の運営に対する適切な監視及び管理を実施するためには、高度な知識を有する人材の育成が重要であることから、当該指標を設定する。 具体的には、令和6年度中には、カジノ規制に資する知識の習得を目的としたネバダ州立大学ラスベガス校(UNLV)が主催するセミナー等の外部セミナー及び有識者による講演への参加、デジタル分野・サイバーセキュリティに関する知識の習得を目的とした情報システム統一研修への参加等を行う。 【参考指標(令和5年度)】 UNLVセミナー等の外部セミナー及び有識者による講演への参加状況:延べ322人 情報システム統一研修への参加状況:延べ52人								
達成手段		予算額計(執行額)			予算額	関連する指標	達成手段の概要等						令和6年 行政事業レビュー 予算事業ID	
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度									
1	カジノ事業者等の監督体制の整備に必要な調査	116百万円 (47百万円)	154百万円 (53百万円)	109百万円 (70百万円)	104百万円	1	実際の審査・監督の運用に活かすための調査の実施、監督等に必要な知識の習得機会の充実などを通じて、カジノ事業者等に対する厳格なカジノ規制の実施に向けた準備及び監督体制の整備につなげる。						005440	
2	カジノ事業の監督等に向けた人材育成	29百万円 (14百万円)	37百万円 (13百万円)	40百万円 (8百万円)	66百万円	2							-	
施策の予算額・執行額		888百万円 (597百万円)	621百万円 (248百万円)	640百万円 (379百万円)	632百万円	施策に関係する内閣の重要政策 (施政方針演説等のうち主なもの)		経済財政運営と改革の基本方針2024(令和6年6月21日閣議決定)第2章5.(3)厳格なカジノ規制を含むIR整備等を推進する。						

令和6年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(カジノ管理委員会6-②)

施策名			業務管理のためのシステム構築等						担当部局名		総務企画部企画課 監督調査部監督総括課		作成責任者名 (※記入は任意)		企画課長 坂井志保 監督総括課長 河村憲明	
施策の概要			カジノ事業者等に対する各規制の監督を実施・補助するためのシステムの構築等を行う。						政策体系上の 位置付け		カジノ事業者等の監督等に向けた準備					
達成すべき目標			各規制における監督の実施・補助のためのシステムの構築等を行うことにより、カジノ事業者等に対する厳格な監督の実施を図る。				目標設定の 考え方・根拠		特定複合観光施設区域整備法に基づく区域整備計画が認定されカジノ事業者等に対する監督の実施・補助のためのシステムを構築等する必要があるため。			政策評価実施予定時期		令和7年8月		
測定指標			基準値		目標値		施策の進捗状況(目標)						測定指標の選定理由及び目標(水準・目標年度)の設定の根拠			
							施策の進捗状況(実績)									
			基準年度		目標年度		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度				
1	監督事務システムの構築等		—	—	監督事務システムの構築	令和11年度	70%	100%	必要に応じて機能追加・テスト実施等の検討を行う。			令和12年秋頃にカジノ開業が見込まれており、6年度以降カジノ事業者等から収集した各種情報を一元的に管理するための基幹システムである監督事務システムの構築を開始するため、監督事務システムの構築の進捗状況を目標としている。				
達成手段			予算額計(執行額)			予算額	関連する 指標	達成手段の概要等							令和6年 行政事業レ ビュー 予算事業ID	
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度										
1	監督事務システムの構築等に係る経費	カジノ管理委員会計上分	— (—)	55百万円 (33百万円)	55百万円 (43百万円)	—	1	カジノ事業者等に対する効率的・合理的な監督事務を実現するために、カジノ事業者等から収集した各種情報を一元的に管理するための基幹システムである監督事務システムの構築及びカジノ管理委員会内システムの最適化による適切なデータ管理・データ保全を実現するもの。							—	
		デジタル庁一括計上分(参考)		— (—)	642百万円 (—※) ※補正繰越	173百万円										
施策の予算額・執行額			888百万円 (597百万円)	621百万円 (248百万円) (注)	640百万円 (379百万円) (注)	632百万円 (注)	施策に関係する内閣の重要政策 (施政方針演説等のうち主なもの)		経済財政運営と改革の基本方針2024(令和6年6月21日閣議決定)第2章5.(3)厳格なカジノ規制を含むIR整備等を推進する。							

(注) デジタル庁一括計上分除く

令和6年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(カジノ管理委員会6ー③)

施策名		海外規制当局との協力関係の構築等				担当部局名		総務企画部企画課 監督調査部監督総括課		作成責任者名 (※記入は任意)		企画課長 坂井志保 監督総括課長 河村憲明			
施策の概要		諸外国のカジノ規制当局等との協力関係の構築・深化や意見交換等により、諸外国でのカジノ規制の状況や問題の確認を行い、我が国のカジノ規制のより効率的・効果的な執行につなげるとともに、我が国のカジノ規制に対する理解や関心を高める。						政策体系上の位置付け		カジノ事業者等の監督等に向けた準備					
達成すべき目標		カジノ規制当局等が集まる国際会議への出席や各国の規制当局との意見交換等による、協力関係の構築・深化、諸外国でのカジノ規制の状況や問題の確認及び我が国における将来のカジノ規制の在り方への反映。				目標設定の考え方・根拠		特定複合観光施設区域整備法第215条において委員会の所掌とされている国際協力に関する事務を適切に実施するため。			政策評価実施予定時期		令和7年8月		
測定指標		目標		目標年度		測定指標の選定理由及び目標(水準・目標年度)の設定の根拠									
1	海外規制当局との二国間関係の強化	海外規制当局との間で出張、招へい等を行い、協力関係強化を図るとともに、実務的な知見を収集する。		令和6年度		幹部職員同士の意見交換等を通じて協力関係強化を図ったり、職員同士の意見交換等を通じて実務的な知見を収集したりすることが重要であることから、当該指標を設定する。 【参考指標(令和5年度の実績)】 ・幹部職員の海外規制当局への出張:3件(米国、シンガポール) ・海外規制当局からの表敬訪問:1件(パナマ) ・招へい事業:1件									
	多国間会合への出席等による海外の動向把握及び知見の収集	多国間会合への出席等を通じて海外規制当局や海外事業者に関する知見を収集する。		令和6年度		我が国におけるカジノ事業をめぐる課題・懸念等を解決するために、国際ゲーミング規制者協会(IGRR)総会(令和6年度はイタリアで開催予定)等の国際会議等への出席を通じて、諸外国の規制当局が実施するカジノ規制の現状・課題や、海外事業者の動向を把握し、知見を収集することが重要であることから、当該指標を設定する。 【参考指標(令和5年度の実績)】 ・多国間会合(国際会議等)への出席:12件(米国、英国、ボツワナ等)									
達成手段		予算額計(執行額)				予算額		関連する指標	達成手段の概要等					令和6年 行政事業レビュー 予算事業ID	
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度										
1	海外規制当局との協力関係の構築等	59百万円 (3百万円)	95百万円 (53百万円)	114百万円 (82百万円)	155百万円	1、2	職員の海外派遣等による海外規制当局との協力関係の構築、最新のカジノ規制・監督に係る情報収集を実施する。					—			
施策の予算額・執行額		888百万円 (597百万円)	621百万円 (248百万円)	640百万円 (379百万円)	632百万円	施策に係る内閣の重要政策 (施政方針演説等のうち主なもの)		経済財政運営と改革の基本方針2024(令和6年6月21日閣議決定)第2章5.(3)厳格なカジノ規制を含むIR整備等を推進する。							